

2014年9月21日 (第163号)
発行所 カトリック高松司教区 広報委員会
〒760-0074 高松市桜町1-8-9
TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484
Email
教区: catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp
広報: tk-koho@mxi.netwave.or.jp
生涯養成: yousei@takamatsu.catholic.ne.jp
WEB://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



カトリック高松教区報

マザー・テレサの言葉
パンの形の中に
キリストを見るように
努めながら、
私たちは一日を始めま
す。
日中は、貧しい人々
の疲れた体の中におら
れるキリストに出会う
ために出かけます

違いが豊かさになる教会共同体を目指して

大阪教会管区司牧者研修会で在日外国籍信徒の問題が取り上げられた。この問題は現在の高松教区にとっても直面している課題である。そこで私たちの教区、各小教区の課題として考えて頂くために同研修会の内容や感想を紹介する。

「大阪教会管区司牧者研修会」が6月10日〜12日、大阪サクラ・ファミリア教会で行われ、約150人の司祭・助祭・修道者が集った。その主な内容と感想を紹介する。

(1) より豊かな交わりと証の教会へ成長する

今や、どの教会共同体も外国から移住された方々と共に多文化、多言語の神の民として成り立っています。それによる喜び、交わり、支え合いが生まれ喜びが生まれています。しかし、反面さまざまな状況や課題が浮き彫りになっていきます。人権社会問題を担っている「大阪教区シナピス」において移住外国人の相談は法律問題、社会生活問題(生活保護、国籍、DV、帰化、結婚、子ども、医療)など様々です。相談ケースはアジア人、中南米人の事例が多くなっています。今や「日本の教会は日本人だけの教会ではない。」という状況の中で、「教会が一人を大切に」という福音の根幹に直面しているのです。



「時の声」に聴きたいと思つて、この研修会を通して私たちが新しい福音宣教の姿を発見し、さらなる一歩を歩むことができるようにとの趣旨のもと約150名の司祭・助祭・修道者が集いました。

「私たちが労働者と呼ばれるのは、来日したから。」日本にたどり着いたフィリピン人が来日しています。教会は彼らの暴力から逃げ出してくる彼女たちの避難所となりました。日本政府によって国内経済を支えるために中南米からの労働者移住を緩和したところ、阪神淡路大震災によって足を負傷したペルー人女性を思い出します。

当時震災による負傷等の医療は無料と定められていました。彼女に付き添って医療券発行を申請した際、彼女がいわゆる「オーバーステイ」である事が分かったとたん、窓口の役人は「日本にいるはずの無い人が、けがをするはずが無いでしょう」と、無料医療券を発行するのを拒みました。また家族とともに日本に来た14才の少年がいました。中学校には行かず現場で働いていました。今や外国人無しでは成り立たない日本の社会ですが、人間が大事にされるのは、日本にとつて「役に立つ時だけ」というのは本当に深刻な悲しい歴史をつくりまします。

「日本人だけの教会ではない」文化違うけど大切な兄弟姉妹
「全ての移住労働者とその家族の権利保護に関する条約」(1990年国連条約)に日本は2010年現在、批准していません。「我々は労働者と呼んだ、来たのは人間だった。」このことへの気づきが遅いのではないのでしょうか。

②「日本の教会の意識」
在日外国人との出会いの中で、「外国人が暮らしやすい社会は、日本人も暮らしやすい」と事を実感しております。私たちの周りに国籍の違い(差別)され、同じ町で暮らしながら同じように生活出来ない仕組みがあります。医療を受ける権利、教育を受ける権利、わたしたちはまだまだ(教会の中でも)人を隣人として認め愛する事を学

③「司牧者から出た問題」
「外国籍の子供の教育」
一つの小教区の半分ぐらいが外国籍。中年や若手はほとんど外国籍。「共生」がポイント。外国籍の方々がどう教会の中心になってくれるか。外国籍の方々が教会の正式メンバーとなつてゆくためにどうすればいいのか。また彼らの子供をどう教育するのか。

「教会に於いて「私たちの」という当事者意識はあつてほしい。しかし、その「私たち」が問題となっている。教会の中の「私」「私たち」の内実は何か?メンバーシップの問題。教会において「私たち」を問う。

高知で働きます
皆さんよろしく
パーキアータン師
4月から江ノ口、赤岡教会の担当に任命されたクリスティー・パーキアータンと申します。私はシリランカの北部のジャブナ出身です。2009年12月14日に叙階され、まず最初に日本に行くように任命されました。2010年8月25日に日本に来てからは福岡の古賀教会で2年間過ごし、その間、日本語学校に通ったため、日本の生活に慣れることができました。

第10回大阪教会管区司牧者研修会 in大阪 サクラ・ファミリア報告 (6.10~12)

先般、大阪で開催された大阪教会管区司牧者研修会のテーマ「違いが豊かになる教会をめざして」の高松教区としての取り組みについての分かち合いが諏訪司教を交えて開かれた。(参加者: イスマエル神父、西川助祭、ロビンソン神父、ホルヘ神父、乾神父、フェルナンド神父、ブラザー八木) 以下の提言については11月17日(月)に善通寺で行われる高松教区秋に司祭集会でも取り上げられる予定である。

- 一人ひとりの存在と尊厳を尊重する。・日本での定住者と短期滞在者とは生活上の相違は大きく、彼らの生活苦などをよく理解し、ケースに応じた活動が求められる。
情報
・外国人司牧への別機関誌ではなく、現在の教区報の中に組み入れた。
・フェイスブックやホームページ、Eメールの積極的活用。
・個人情報に充分配慮しての外国人司牧データづくり。
青少年
・外国人青少年の置かれた立場や環境を踏まえながら寄り添うことが最重要。
・柔軟で開放的な考えや価値観を持った邦人青年に、外国人司牧への協力者となってもらう。
・青少年に対する行事やプログラムにおいて、外国人青少年への考慮は不可欠。
・外国人を含めた青少年対象のクリスマス会を地区・ブロックレベルで行う。
高松教区
・高松教区でも外国人、難民、移住者を大切な司牧と位置づけたい。
・2015年は外国人司牧を教区テーマとしたい。

この会議の中で次のような提言や意見が交わされた。
インターナショナル・デイについて
・インターナショナル・デイを地区・ブロック持ち回りで開催。
・インターナショナル・デイの基本計画を定め、持続的活動とし、好結果に向けることが大切。
・インターナショナル・デイを通じ、日本人と外国人との連携を深める機会とする。
・さまざまな問題が生じて、インターナショナル・デイを重ねていく内に、足りない部分の発見と成長に資することができる。
・外国人司牧も対話の推進によって、その違いを豊かさにしていきたい。
課題
・リーダーや協力者を発見していく必要性がある。
・外国人司牧は日本人を含め教会共同体として考えていく。

私は叙階されて5年、日本に来てからまだ4年です。これから勉強しないとイケないことがたくさんある。皆さんから教えていただければ、とてもうれしいです。どうぞよろしくお願ひいたします。

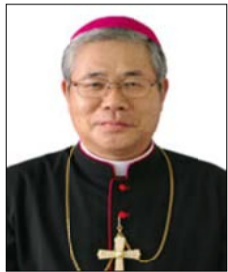
はばたき
今年の夏は雨がよく降った。異常な集中豪雨で死者・不明者も多かった。悲しみの中にいる被災者の上に神さまの慈しみがありますように。
先月号に昨年度「教区現勢調査」が載った。信徒を含めた総数は4639人、前年度より5人減。これまで高松教区は「信徒数5千人の日本で一番小さな教区」と表現されてきたが、いつのまにか5千人を切ってしまった。この現状を信徒はどう見るのだろうか。『時代の推移』と残念な思いで見える人やただ無関心に見過す人もいるだろう。『なんとかせんといかんじやろ』と危機感を持ち、何らかの行動を起こす人もいるだろう。

そんな中で動いている小さな教会がある。老齢化が進み宣教力が低下した。でも『できることをできる形でやろう』と方針を決め、教会を訪れる人々を入門講座に誘い、今では求道者が十数人に増えた。担当司祭だけでは手が足りず、急遽信徒たちが講師を務める。キリストを知りたい人たちへ「自分の信仰」をどう伝えようか苦勞している。

毎日曜日、私たちはミサで聖体をいただき力をもらい「行きましよう」と励まされ宣教へ派遣される。さて、『神の民』として私たちは今から何をすればよいのでしょうか。

前田司教大阪大司教に 9月23日(火)着座式

教皇フランシスコは、司教の任命を発表し、ローマ時間8月20日正午(日本時間同日夜7時)、カトリック大阪教区のレオ池長瀧大司教(77歳)の定年による退任願を受け、新しい大司教に広島教区司教のトマス・アクィナス前田(葉(まこと・まこと))



前田司教は、大阪教区長として歴代8人目、大司教区に昇格してからの大司教として4人目となる。

前田司教は1949年、長崎県の新上島町生まれ。75年に長崎教区司教に叙階、福江、浜脇、宝亀、俵町、田平、平戸サビエ

神のみ言葉を輝かそう

教区修道女連総会 アリヴァス師の呼びかけについて

6月28日(土)四国カトリック会館に於いて、2014年、高松教区修道女連盟総会が開催されました。午前中は教皇フランシスコが呼びかけられた、今年11月からの「奉獻生活の年」にあちな、1時間半にわたってドミニコ会士・ヴィセンテ・アリヴァス師による「奉獻生活」講話を頂きました。

「奉獻生活」講話を頂きました。奉獻生活における福音の喜びとして、人々が私たちに「この人たちは何故あんなにも喜び、幸せそうなのか」と思われているか、と問いかけられました。神からの招きを恵として受け、またそれが私たちの使命でありました。

Sr 藤光幸子

右近の信仰を今考える



木越邦子氏 日向光徳氏

「ユスト高山右近祭講演会」が7月20日(日)、桜町教会(司教座聖堂)で開催された。

高山右近列福を間近に控え、それを待ち望みながら彼の存在が現代の私たちに何を意味しているのかを共に黙想するために、約70名程の人々が参加した。

諏訪司教の挨拶から始まり、第一部の発表へと移って行った。小豆島キリシタンの足跡をたどる会長長の日向光徳氏よりスクリーンに映るスライド映像を使い、端的に、「小豆島における高山右近とキリシタンの足跡をたどり、見えてきたもの」と題して説明が行われた。小豆島へのキリスト教伝来、高山右近の小豆島藩伏、又、島原の乱と乱後の

移住との関連、小豆島に残存するキリシタン遺物と推測される石造物等について説明しながら、高山右近にとって人生の転換点となった16世紀、ポルトガル語で書かれた告白録から、当時とされた告白録から、当時と

将達が受洗したことの原因を比較しながら、彼が、信仰、文化面で、多くを吸収し、東西融合的人格形成がなされていた日本を初めて存在ではないか等説明された。又、当時の背景を考慮しながら、高山右近の生き方は、日本社会への挑戦でもあったと、そして、金沢(加賀藩)に移ってから、その地での高山右近によるキリスト教の布教について話された。最後に、現代と戦国時代であった当時との類似点を政治問題、様々な事件、国際情勢等を例にしながらのお話は、考えさせられた。

現代の人間が抱えている問題(罪)が、根本的に大きな違いが無い事をヒントに話を進めて行かれた。右近が受洗した事と、九州の武

若い力 教区の青年たち AYD に参加



アジアン・ユース・デイ(AYD)が8月10日から18日まで韓国で開催され、高松教区から10人が参加した。4人に感想を綴ってもらった。

教皇ミサのお恵み分かち合いたい

フェスティバルでおおいに盛り上がり花火も 徳島教会 白鳥夏子

またAYDやKYDに参加している日本人の仲間と出会うことができてよかったです。韓国初日から、来てよかったと思える日でした。でも、少し気候が寒かったです。

若者よ 起き上げられ 松山教会 柳周延

18日は、韓国のオペレーションの皆さんと一緒に観光や韓国の青年たちとの交流

19日、4日目は、オペレーションの皆さんにお世話になり、処女を訪問、充実した1日となりました。

ソングされた韓国舞踊や、聖歌を現代風にアレンジして歌っているグループがいたり、有名バンドのライブがあったり、また花火も打ち上げられとても盛り上がりしていました。

城址の一角にて

「Take up(起き上げられ)」の三つを大きなテーマで語られました。ただ、安易に座り込んで主を求めてばかりいた私が、アジアのキリスト者として、殉教者達の跡を継ぎ、自らできることについて考えさせられる時を持つことができました。

夜は韓国の青年たちとの「チルホ教会」での夕食会でした。その教会の方々の手作り料理と、おかわりの勧めで温かく迎え入れてくださいました。また、韓国の青年たちとは日本のアニメやドラマの話で盛り上がり、日本のアニメのキャラクターのお土産を渡すと、とても喜んでくれました。

胸痛む殉教の歴史 神学生 高山 徹



フェスティバル会場風景

16日は朝早くに港につき、空港近くの吉塚教会へいき朝食を用意してくださいました。出発前にベルナルド神父さまがミサをしてくださいました。福岡空港で4人の仲間と合流し、日本中を韓国のお金ウォンに替えました。手続きはATMのような機械でしたり、手書きで書類を書き、窓口で両替してもらったりでした。

17日は教皇様の閉幕ミサの日でした。閉幕ミサにあたり、午前は韓国カトリック史上の、最初の司教聖人であるキム・テジョン・アンドレア神父の生まれたソルメ聖地を訪問しました。聖地の担当司教とボランティアさんにソルメ聖地と韓国の殉教の歴史を詳しく説明していただきました。午後になり、ミサ会場のヘミ島城(聖地)へ向かいました。

皆さん、こんにちは。ヤコブ・ソン・ヒョンクン助教です。皆さんのお祈りのおかげで2月23日に助祭叙階の恵みをいただきました。遅くなりましたが心から感謝致します。

今年日本カトリック神学院の東京キャンパスで助教として哲学科生と共に過ごしています。助教団は3人が編入してきて10人の助教たちが一緒に実習したり勉強したりしています。

今年夏は雨が多く降っているところから被害がありました。一緒に祈りを捧げましょう。



スクリーンに映し出される花火

この日はフェスティバルが開催され、現代風にアレンジされた韓国舞踊や、聖歌を現代風にアレンジして歌っているグループがいたり、有名バンドのライブがあったり、また花火も打ち上げられとても盛り上がりしていました。

またAYDやKYDに参加している日本人の仲間と出会うことができてよかったです。韓国初日から、来てよかったと思える日でした。でも、少し気候が寒かったです。

皆さん、こんにちは。ヤコブ・ソン・ヒョンクン助教です。皆さんのお祈りのおかげで2月23日に助祭叙階の恵みをいただきました。遅くなりましたが心から感謝致します。

今年夏は雨が多く降っているところから被害がありました。一緒に祈りを捧げましょう。

神学生便り 助祭 ソン・ヒョンクン



今年夏は雨が多く降っているところから被害がありました。一緒に祈りを捧げましょう。

天国の夫に見守られて” 坂出教会 佐柄和子さん (68歳)



左 佐柄和子さん

ご主人が35歳で癌のため天に召されたのは35年前。涙の乾く間もなく、残された8歳から3ヶ月の3人のお子さんを育てるため、彼の入院先のマルチン病院のシスターの世話で、マルチンの園の調理士として働きはじめられた。その後家族全員で受洗の恵みを受け、現在まで教会の聖歌隊員として活動している。また毎年の同病院や、同施設のパザーでは、みんなを笑わせながら、てきぱきと働く彼女の姿が見られる。

また子どもたちが成長し一段落した50歳の時持ち前の向学心が燃え始め、大学の通信教育で栄養学を学び、定年を迎えたと同時に大学に入学。さらに大学院に進学、マルチン病院の患者さんの栄養指導の実績から遂に修士号をと

てしまった。この間、婦人之友の家計簿での予算生活が、三人の大学の進学や、結婚など大変な中で役に立ったことを婦人之友誌に報告し昨年掲載された。その後、各地からの講演依頼が舞い込む。病気の友人や恩人のお世話で多忙な中、それにも対応する。

前述の記事の中で「見えない方の愛と、人の暖かさを受けて人生を歩んでこられた」と語った。

坂出教会 曾我部輝子

ひと

テゼ 聖歌 沈黙そしてローソク

毎月、第一、第三、第五の午後七時から桜町司教座聖堂では、諏訪司教様を中核として十数名が参加してテゼの祈りを捧げています。シ



事、疲れたままテゼの祈りに参加する時は、少し専ら感じるときも有りましたが、それでも不思議と、終わった後には解放感と軽い気分が満たされています。

毎回、祈りの意向が決められており、作成された言葉と黙想への導きのことばが、テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

世界中の様々な出来事を通して終わることがありません。だからこそ、続けて皆で一つになっての近くで祈り、分かち支え合うことは大切だと思えます。絶えることのないローソクの火がそれぞれ一人一人を照らし、不安な私たちが心に行き届くように祈ります。これからも、テゼの祈りを通して温かな火でもとられた

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

「テゼの祈りをすすめるようになり、四年くらいな気がします。テゼの祈りのスタイル(わがかな照明と数多くのローソク)と沈黙は、私たちが祈り

医療のともしび (42)

豊かさの中で貧しさを忘れないでください。

カトリック中央協議会の公式記録によると、マザーテレサは、3度来日している。

最初の来日の1981年4月24日に、東京山谷地区と大阪西成のあいりん地区を訪問している。

私は、広島医学部を卒業後、大阪の淀川キリスト教病院で1年間研修を受けたのだが、病院の意向で、大阪市立大学医学部整形外科であと1年間研修を受けた。そのうちの3カ月間を、大阪あいりん地区の社会医療センターで勤務した。マザーテレサが来られた翌年のことだ。同地区は、いわゆるドヤといわれる簡易宿泊施設の建ち並ぶ街だが、お金のない路上生活者が多くいた。また、昼間から酔っぱらった人が、路上に多く寝ていた。センターの朝は、日雇い労働者とその給料をピンハネする手配師であふれかえり、出勤時にネクタイ、スーツ姿でない私は「兄ちゃん、えー仕事あるで。」とよく声をかけられた。

患者の多くは、いわゆるケガを労災扱いにしてもらおうという人だった。労災になると仕事をしなくても、給料がもらえるからだ。赴任初日に、先輩医師から、「古い指の骨折を、新しい骨折と間違えるなよ。」と忠告された。指のハレ等を診

ないでレントゲンだけ見ると、指の先の骨(末節骨)の古い骨折は、折れたままになっているからだ。骨折の手術患者も多かったが、そのほとんどの人の術前検査は、結核と梅毒の既往があった。その当時の日本に、まだこういう所があるのだと驚かされた。



マザーテレサは、東京山谷、大阪あいりん地区を訪問して、酔った人が多く路上に倒れているのに、誰も手を差し伸べなかったことに、大変困惑したそうだ。そのことを、彼女は、こう話していた。

「豊かな美しい国で孤独な人を見ました。この豊かな国の大きな心の貧困を見ました。豊かそうに見えるこの日本で、心の飢えはないでしょうか。だれからも必要とされず、だれからも愛されていない心の貧しさ、日本の皆さん、豊かさの中で貧しさを忘れないでください。」

2014年の今も、私たちのにとって重い言葉だ。医療法人社団聖心会阪本病院理事長 阪本一樹

ボランティア募集中! TEL 070-5512-6810 E-mail: tk-koho@nai.netwave.or.jp

ボランティアに係る交通費を補助します。短期:半額補助 長期(1週間以上)全額補助

教区スケジュール

Table with 2 columns: Date and Event. Includes dates from 9月 to 28日 with specific church events and services.

T S C 便り

東日本大震災復興支援全国担当者会議報告 下

第4回となる同会議に、高松教区の3名は6月24日、25日に現地視察と全体会に参加した。前号に引き続き、今号は福島県北の視察コースと全体会の報告をした。

「希望の牧場・ふくしま」

8時30分、原野へバス出発。車窓から被災地を見ながら南下。道路脇に「除染作業中」の旗が立ち並び汚染物を詰めた袋が並ぶ。浪江町の吉沢牧場に入る。空間線量の高いところであり希望の牧場が下車して見るようになった。

仮設住宅訪問

草むらに倒れた線量計ははげげと切れて測定できない10マイクロシーベルトくらいでしょうと言われる。そんな中を数十頭の牛が精気がなく動いて積まれた牧草を食んでいる。

原発へやり場のない憤り 水も米も 生活脅かす放射線

ここは「希望の牧場」と呼ばれ震災と原発事故の中を生き延びてきた牛を飼育する道場を、寿命を全うさせようと全国に発信して協力を求めている。



松本教会で

「愛の支援グループ」代表の鈴木さんは放射線がどんなにか生活を脅かしていることを事例をあげて話された。

豊富な飲料水があり大丈夫と言われ米も飲料水を買ってしまおう。米も具内のは不安を感じてい

貴重な会話がいつばい 忘れはばいばい

平成26年3月20日、23日 福島県相馬市、宮城県山元町



各地ボランティア集合体によるイベント風景

①ボランティア活動内容

1日目。うどん打ち体験班 仮設住宅にメッセージカードを配る班、うどん炊き出し班に分かれる。うどん打ち体験班は、中野うどん学校の協賛により、実施。みなさん、楽しんで体験。特に、足で踏むときは、音楽をかけて踊りながら、みなさんの笑い声も。

麺はつくったあとお持ち帰り。炊き出しうどんは行列が出来た。2日目。北海道や地元ボランティアさんと合同のイベント。うどん打ち体験班、うどん炊き出し班、あん餅蒸し班に分かれる。お祭りのようなイベントだったので、親子連れなどたくさん参加していた。

②感想

初めての福島。活動後、現地の方が話しかけてくださり、その会話がとても貴重でした。実は、「会話の交流を求めていること。もっと話したい。聞いてほしい」と思っている」ということを、教えてくださりました。「今こそ、こうやってボランティアに来てくれるようになって、はじめは三陸ばかり

新刊書籍紹介

教会法で知るカトリックライフ Q&A40

信仰生活に深くかかわりながら一般にはなじみの薄い教会法を、Q&A形式でわかりやすく説明。勉強会のテキストや豊かな信仰生活のための解説書として、条文に触れながらカトリック教会の生活について理解を深めます。

◎著者 菅原裕二 第1部 教会の生活 教会と教会法/教会の組織 /小教区/修道生活/教会の出版物 第2部 秘跡 秘跡の権利と義務/ミサ/ゆるしの秘跡 /叙階/結婚 定価(本体700円+税) ドン・ボスコ社

告知板

カトリック高松教区人権を考える委員会 共催:日本カトリック正義と平和協議会

2014年錬成会のご案内

テーマ

「今の日本の流れと教会の目指す方向」

期日:2014年11月2日(日)1時~3日(月) 昼食後解散(1泊2日)

場所:カトリック四国会館2F

講師:林 尚志 神父

(下関労働教育センター長:イエズス会士)

定員:30人(定員になり次第締め切り)

費用:1万円(ホテル・朝食・交流会・弁当)

宿泊:ビジネスホテルパークサイド高松(高松市栗林町TEL:087-837-5555)

申込先:高松教区人権を考える委員会

〒760-0074 高松市桜町1-8-4

TEL(087)831-7455 FAX 831-6629

(桜町教会・中越)

③これからの取り組み

今回、体験したことを、必ず多くの人に伝えようと思えます。まずは、メッセージを書いてく

TSC高松教区サポートセンター 東日本大震災大船渡支援 献金入金報告(合計米券) 67,606円(74,435円) (内フロンコイン67,435円) 累計146,837円 9月2日現在

お知らせ(フロンコイン)

昨年からの約1年間、教区女性の皆様の協力のもとに続けて参りましたフロンコイン運動は諸般の事情で教区司祭・宣教師牧師評議会の決定により9月を以て最終的たしめます。ここに教区民の皆様にご報告申し上げます。感謝

継続的に、ボランティアに参加していきたいと思えます。長尾聖母幼稚園教諭 森本 祐子



神を觀想し、その実りを人々に伝えよ

聖ドミニコ宣教修道女会

医療法人社団聖心会 阪本病院. 整形外科・脳神経外科・泌尿器科... 院内保育園完備

私たちは、自分を創造しようとするこどもをまなび、護りましょう. 暁の星学園. 鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園